

市政に望む

今回の定例会は、9月6日、7日、10日、11日の4日間にわたり、20名の議員が市政を取り巻く諸問題について、意見・提案をまじえながら、市長などの考えをたしました。
質問、答弁の要旨は次のとおりです。

市民病院に緩和ケア病棟設置を

川島龍子(社・民・生)
平成二年度の町田市死亡者数二、二八四名のうちがん死亡者は七五六名。がんによって起こる不都合を可能な限り取り去って、その人らしい時間を持てるように援助する緩和ケアが医療現場で広がっている。国も地域のがん緩和医療拡充を提言。町田市民病院にも緩和ケア病棟を設置する考えはないか。

市民病院院長 少なくとも、うちで手術、治療を受けたがんの患者さんは最後まで診てあげたいというのが医師と看護婦の声で、それはぜひ生かしたい。もし建築等の関係で基準をクリアできるのであれば

市議員部長 ば、ぜひというのが病院の現在検討している雰囲気です。

市議員部長 戸籍の電算化で犯歴を入れることについて見解は。

市議員部長 電算化の場合は保護対策として、専用回線を使用すると、犯歴を扱う職員の使用と別枠にする、IDカードはだれにでも利用できないものにする等、個人情報保護もより、情報管理を慎重に、事故のないよう注意していきたい。

市議員部長 藤の台団地汚水処理場跡地の施設計画の実現性は。

牧田助役 所有者である都市基盤整備公団と早急に協議をしたい。



町田市民病院

庁舎は改修を重ねて百年使おう

佐藤隆雄(公明党)
本庁舎新築は、環境の寿命を百年に延ばして、建築物を減らそうとの時流に逆行し、電子市役所によるワンストップサービスの実現を望む声にも反している。

市長 二一世紀の行政を展開する非常に重要な問題でありますから、拙速を避けながら十分な検討と理解を求めながらやっていきたいと考えています。

市議員 休日夜間急患センターの早期建設と市民病院救急部設置で、救急医療の過疎地との汚名を解消せよ。

市民病院院長 専門スタッフを何人が補充して、センター化とまでいなくても、現在よりも余裕のある救急を少しでも安心できるような体制にできるのではないかと考えています。

市議員 廃プラ処理施設への市民理解を得るため、分散設置の全体計画を早く示せ。

牧田助役 収集事務所を分散化して、あわせて廃プラスチックの中間処理施設もつくっていくことも説明してありますが、なかなか理解を得られませんが、実施計画の中で、中間処理施設の建設を立て、予算も議決いただいたところが現在の状況です。引き続いて理解を得るべく努力を払っていきます。

屋上緑化と少年の夢硬式野球場

友井和彦(市民クラブ)
屋上緑化政策について。地球温暖化を緩和するため、国の補助・融資、都の義務があるが市の対応は。

市長 将来例えば新しい庁舎をつくるには、分散設置する場合に、可能な限り屋上緑化に取り組んでいく方向で一層検討を進めたい。

市議員 公認野球球場を強く望む。春夏連続出場の日大三高校は夏、全国制覇を成し遂げました。しかし、三万市民の町田市には硬式野球場が一つありません。つくると明言してやらない市長に伺う。

市長 地方財政は非常に厳しい、そういうことは覚悟しています。

市議員 なければいけないと思っています。場合によってはPFI方式も考えているというところで、今、検討していますので、ぜひ理解いただきたい。

市議員 新市民ホール構想の有無と、現市民ホールと連携している相模原グリーンホールとの整合性は。

市長 大きなホールという位置づけで、ぜひつくる必要があると思っています。町田、相模原を合わせた二〇〇万を超える大きな人口集積地ですから、決して町田の一館が余分なものではないと考えています。財政に無理のない形で取り組んでいきたいと思っています。

国保減免制度と空き店舗対策を

高橋 均(日本共産党)
国民健康保険の減免要綱を旧制度に戻して、減免制度を受けやすい要綱につくり直すべきと考えるが。

市民部長 国保制度では前年所得を所得割の課税対象としています。年間の税の負担能力を考えた、あるいは相互扶助の観点から、単に所得がないだけで減免を取り組まずという制度をとると、制度が成立しませんので、理解いただきたい。

市議員 減免制度を利用しやすくするためにも、市民に周知すべきと考えます。

高山助役 やり方は事務局当局に再度検討させたい。

市議員 団地商店街の営業を支える上で、家賃補助の制度を考えるべきと思うが。

市長 行政がそれぞれの店に対して何らかのことをするというのは非常に難しいと思っています。

市議員 商店街の空き店舗対策を進めるべきだと考えるが市長の見解は。

市長 全体に対しての応援であれば、市はさまざまな店舗の改装等の融資制度もあり、都との関連で元気をだせ商店街ということ、例えば鶴川団地等も毎年商店街の地域の祭りを行っています、そういう形で応援をしています、ということだと思っています。

市内業者を優先する入札制度を

長村敏明(自由民主党)
市内業者については、過去の工事実績や東京都のリンク等を踏まえて、格付基準の緩和を図れ。最低制限価格についても経済状況を鑑み、大幅な見直しを要望する。格付緩和により市内業者が参加しやすい市内優先公募型指名入札の早期実施を。準市内業者としての、過去の工事経歴等適格性を判定する入札参加基準の整備を。

高山助役 最低制限価格の問題は、今いろいろなデータの分析をその都度している。格付の問題も一定の基準がある中で、できるだけ参加できるようにすることについて努力しています。

市議員 準市内業者についても、数えようというかということも含め、議論しています。市内業者だけの公募入札制度を何点か試行して、公平な競争が行われてきている認識も持っています。あらゆる角度で九月いっぺいの試行を踏まえ、それから各部含めていろいろな角度で検討したい。

市議員 近隣の火葬場を利用した際は、一部補助する制度の整備を要望する。

市長 これからの種の施設は、相互に協力して連携し合う、これが建前だと思います。決して否定することではなく、今後の宿題としていきます。

障害者地域生活支援事業の推進

中山勝子(市民クラブ)
介護を担っている家族の疲労をいやすために、介護を一時的にかわってリフレッシュを図るレスパイト事業は、ニーズが多いので事業化すべきではないか。

市長 障害者の地域生活支援は、これからの領域の問題も数多いと受けとめているわけ、できるものから対応していきたい。

市議員 町田特産乳業は、本物の味で栄養価の高い低温殺菌牛乳なので、学校給食や保育園等での取り組みを進め、今後振興策を図る考えはないか。

市長 量的な問題、あるいは各一校で月一回ぐらいはどうか、十分な検討が必要だと思えますけれども、生産者のお考えもあるでしょうか、よく相談してみたい。

牧田助役 農業振興事業補助金の対象になるということ、みるく工房ビュアの関係について、具体的に協議をしていくことになっていきます。

市議員 地球温暖化防止策に向けてソーラー発電等の自然エネルギー導入に助成策を。

牧田助役 新しく環境基本計画等を定めて、市民にもその実践をお願いしていくわけですから、その中で効果的な対策を講じていきたいと思っています。